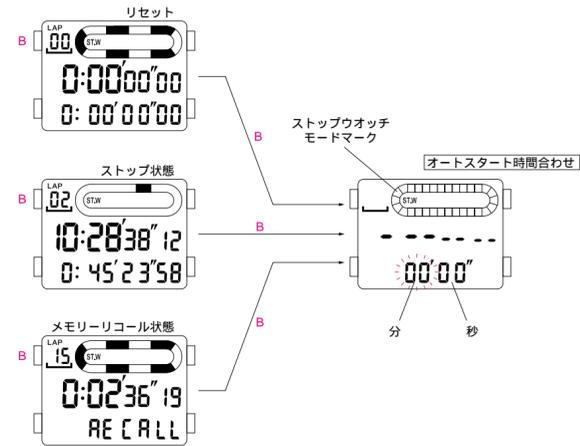
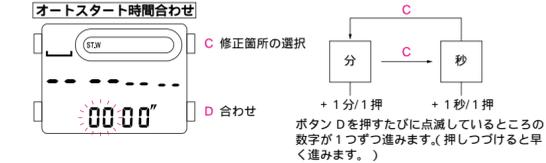


ストップウォッチの使いかた

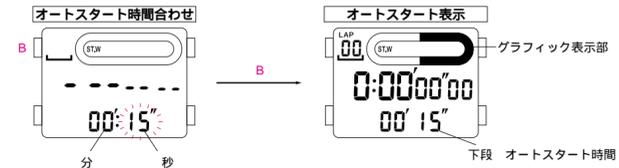
- 1) オートスタート時間の合わせかた
 [ストップウォッチ]のリセット状態あるいはストップ状態及びメモリーリコール状態でボタンBを押すとオートスタート時間合わせとなります。(桁が点滅します。)



ボタンCを押して分または秒を選択し、ボタンDでセットします。



合わせ終わったらボタンBを押すと[ストップウォッチオートスタート表示]になります。

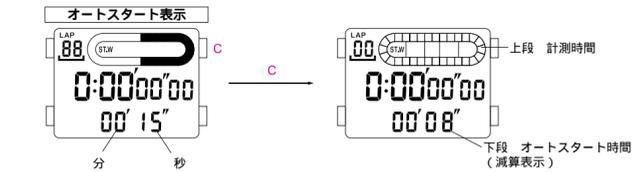


上図の例では[オートスタート]時間合わせで15秒に設定した場合で、ボタンBを押して[オートスタート表示]にした時に下段にオートスタート時間が表示されます。

なお、[オートスタート時間合わせ]の状態で2分以上放置しておいても、自動的に[オートスタート表示]に戻ります。
 また、一度設定されたオートスタート時間は修正するまでそのまま保持されますので呼び出して何度でも使うことができます。

- 2) オートスタート機能によるストップウォッチの計測のしかた
 オートスタート表示にしてからボタンCを押すとオートスタート時間が減算を開始します。ボタンCを押すごとにオートスタート時間の減算がスタート/ストップします。

[オートスタート表示]にしてからボタンCを押すとオートスタート時間が減算を開始します。ボタンCを押すごとにオートスタート時間の減算がスタート/ストップします。



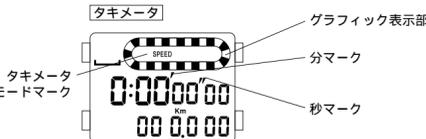
オートスタート時間の減算途中で10秒、3秒、2秒、1秒の時点で経過音“ピッ”を報音し、0秒の時にストップウォッチが計測を開始します。
 もし、オートスタート時間が3分以上の設定であれば、減算途中の2分、1分、50秒、40秒、30秒、20秒にも経過音“ピッ”と報音します。

ストップウォッチが計測を開始してからはストップウォッチの使い方と同じです。

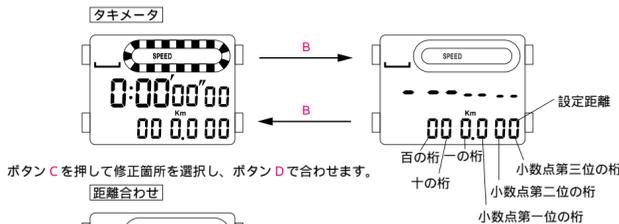
タキメータの使いかた

このタキメータは1/100秒単位で30時間計測ができます。
 時速計算は、km又はMileの単位を選択できます。ストップウォッチが作動している時はタキメータは使用できませんので、一旦ストップウォッチをボタンCで止めてから時速計算にして使用してください。

ボタンAを押してタキメータにしてください。



ボタンBを押すと距離合わせとなり百の桁が点滅します。



ボタンCを押して修正箇所を選択し、ボタンDで合わせます。



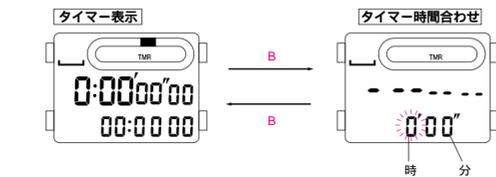
タイマーの使いかた

ストップウォッチがオートスタート機能が作動[計測を開始]している時にはタイマーは使用できません。
 一旦ストップウォッチのオートスタート機能を止めてからタイマーにして使用してください。

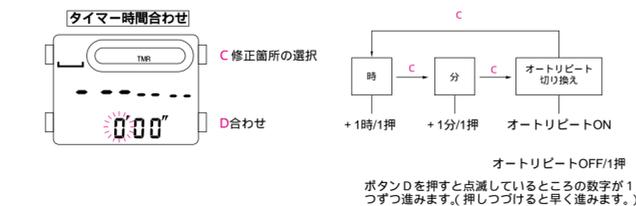
ボタンAを押してタイマー表示にしてください。



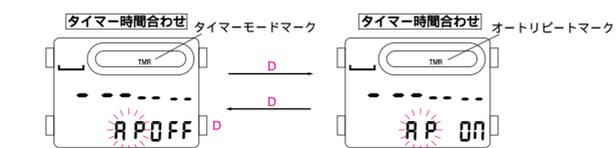
ボタンBを押すと[タイマー時間合わせ]となり時桁が点滅します。



ボタンCを押して修正箇所を選択し、ボタンDで合わせます。



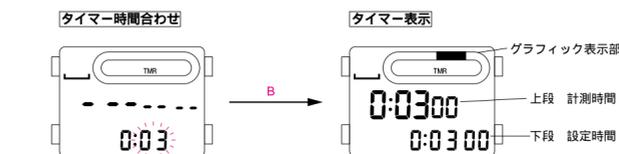
タイマー時間は最大29時間59分まで設定できます。(1分単位)
 オートリビートがONの時は設定されたタイマー時間を何度でも自動的に繰り返します。オートリビートがOFFの時は設定されたタイマー時間を1回だけ減算カウントしタイマー終了音を報音して止まります。



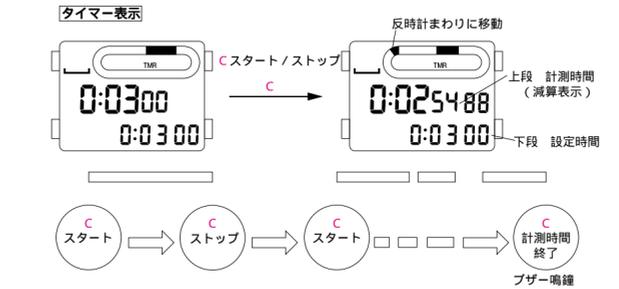
オートリビートがONの時はAP ONの表示と共にオートリビートマークが点灯します。

合わせ終わったらボタンBを押して[タイマー表示]に戻してください。
 なお、[タイマー時間合わせ]の状態で2分以上放置しますと、自動的に[タイマー表示]に戻ります。
 また、一度設定されたタイマー時間は修正するまでそのまま保持され呼び出して何度でも使うことができます。

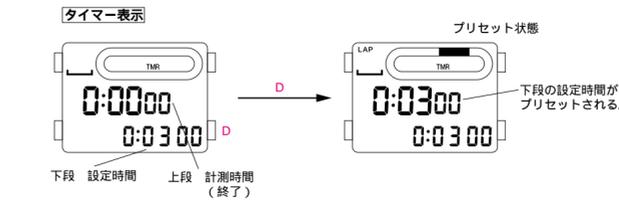
[タイマー表示]に戻すと下段に設定時間、上段に計測時間が表示されます。(例 設定3分オートリビートなしの場合)



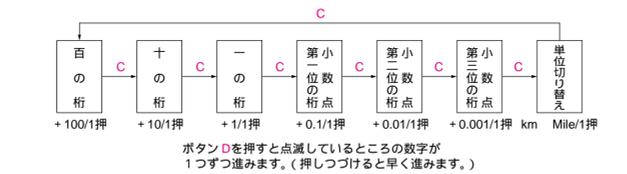
ボタンCを押すと“ピッ”と操作音を出しタイマーがスタートします。ボタンCを押すごとにタイマーがスタート/ストップします。



なお、タイマー終了音を途中で止めたい時はボタンA B C Dのいずれかのボタンを押してください。
 また、タイマー計測中の経過音は15分、10分、5分、4分、3分、2分、1分、50秒、40秒、30秒、20秒、10秒、3秒、2秒、1秒で“ピッ”と鳴ります。
 一度使用したタイマー時間をもう一度使用したい場合はボタンDを押してプリセットしてからボタンCでスタートしてください。なおプリセットせずにボタンCを押してスタートさせようとすると、“ピビッ”というエラー音が鳴ります。

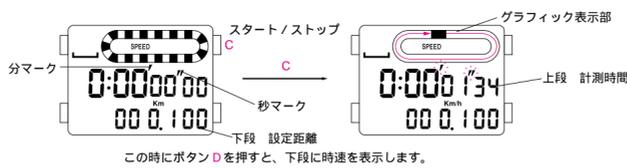


タイマー計測中の途中でもう一度設定時間のスタートをしたい場合には、ボタンCを押してストップしてからボタンDを押してプリセットし直してください。

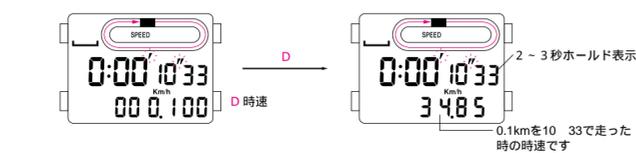


距離は最大999.999km又はMileまで設定できます。
 合わせ終わったらボタンBを押して[タキメータ]に戻してください。
 なお、[距離合わせ]の状態で2分以上放置しますと、自動的に[タキメータ]に戻ります。

また、一度設定された距離は修正するまでそのまま保持されます。
 ボタンCを押すとタキメータの計測時間がスタートします。ボタンCを押すたびに計測時間がスタート/ストップします。

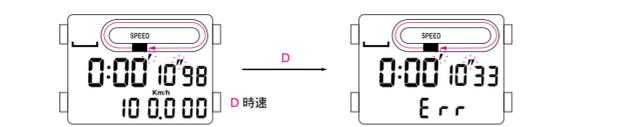


この時にボタンDを押すと、下段に時速を表示します。



ボタンDが押された時には時速を下段に表示されます。その時の計測時間を2-3秒ホールド表示します。時計の中ではリセットされ計測を続行しています。再びボタンDを押すと前回のボタンDを押した時から今回のボタンDを押した時までの計測時間で設定距離を除いて時速を表示しなおします。タキメータは、ボタンDが押された時のみに行なわれますのでストップする時はボタンCを押してください。なおストップされた時には前回の時速を表示したままとなります。

また、時速は小数点以下第3位を四捨五入した値を表示します。
 なお、時速が999.995以上の時は下段に“Err”と表示します。



時速計算を取り終わったらボタンCを押して計測時間をストップしてからボタンDでリセットしてください。